

SNP 検査用の毛根 (尾房部約 100 本) 採取方法

日本ホルスタイン登録協会

ステップ 1



- ◎検査対象の個体を確認して下さい。
- ◎尾房部の毛根約 100 本を採取します。
- ◎尾房部のゴミや古い毛などを取り除いて下さい。汚れがひどい場合は、水で洗浄して下さい。
- ◎乾いたタオル等で尾房をきれいにし、乾燥させてから、サンプルを採取して下さい。

ブラシについた毛は、検査に適しません。

ステップ 2



- ◎片手で尾骨端すぐ下の尾房をつかみ、もう片方の手で毛を 5 本程度、指に巻きつけ毛を引き抜いて下さい。
- ◎約 100 本の毛根が集められるまで、繰り返し、毛を引き抜いてください。
- ◎短い毛は、ペンチ等を使用して引き抜いて下さい。

毛は必ず抜き取ってください。

※切った毛には毛根がついていません。

ステップ 3



- ◎毛を点検し、毛根が付いていることを確認して下さい。
- ◎毛根はガラス玉に似ています。
- ◎毛根のない体毛は、DNA を含まないため分析できません。

汚れた毛は、検査に適しません。



この部分が重要です。
毛根がついている事を
確認して下さい。

ステップ 4



- ◎一方の端に毛根を揃えて下さい。
- ◎毛根から約 3cm の部分をビニールテープ (→) などで固定して下さい。
- ◎ビニール 1 袋 1 個体分を入れて下さい。
- ◎毛根採取用のラベルに必要事項を記入し、毛根を入れたビニール袋に貼付して下さい (裏面参照)。

※試料採取の際は、必ず耳標によって個体確認するようにお願いします。

SNP による簡易的な親子判定で、父子関係に疑いがある場合、当該個体は調査の上、通常の親子判定（マイクロサテライト法）を実施しますのでご了承ください。
※ 判定結果が出るまで、当該個体のゲノミック評価は行いません。

○ビニール袋に貼付するラベル

◎個体識別番号（登録番号）は日本ホルスタイン登録協会北海道支局で印字し、試料送付書および遺伝情報の公表にかかる承諾書とともに送付します。

この試料は下記の牛から採取しました。

雄牛・雌牛 （該当する方に○を付ける。） 農場名

個体識別番号/登録番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

採取者

団体

氏名

立会者（確認者）

団体

氏名

0000-00000

◎毛根を採取したら、ラベルに採取者および立会者の団体名・氏名を記入し、毛根を入れたビニール袋に貼付し、試料送付書とともに専用の封筒で家畜改良事業団遺伝検査部に送付してください。

◎採取した毛根サンプルのイメージ。ビニール袋の中には、100本の毛根が入っています。

（写真：家畜改良事業団提供）



注意：断尾している場合は、尾根部から 200 本の毛根が必要です。
断尾した牛から毛根採取したときは、ラベルの余白部分に「断尾」と朱記して下さい。